

◇ 令和5年度 指定管理者事業評価書

施設名	南草津駅自転車自動車駐車場			指定管理料	利用料金	支出	経理の状況	施設運営の方針
施設所管課	都市計画部	交通政策課	初年度	28,837,620円		28,837,620円	指定管理料の中で、適正な予算執行が行われていた。	市民の自転車等の利用促進および市民サービスの向上
施設HPアドレス	www.city.kusatsu.shiga.jp		2年目	29,006,141円		29,006,141円	指定管理料の中で、適正な予算執行が行われていた。	市民の自転車等の利用促進および市民サービスの向上
指定管理者名	草津市勤労者福祉サービスセンター		3年目	28,368,100円		28,368,100円	指定管理料の中で、適正な予算執行が行われていた。	市民の自転車等の利用促進および市民サービスの向上
指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日		4年目					
評価対象期間	令和4年4月1日 ～ 令和5年3月31日		5年目					

●総合評価の基準		
5	☆☆☆☆	☆の総合点数に対する評価点の合計の割合が90%以上
4	☆☆☆	☆の総合点数に対する評価点の合計の割合が70%～89%
3	☆☆	☆の総合点数に対する評価点の合計の割合が50%～69%
2	☆	☆の総合点数に対する評価点の合計の割合が30%～49%
1		☆の総合点数に対する評価点の合計の割合が29%以下

○その他の項目	
公募・非公募の別	公募
使用料・利用料金制の別	使用料
指定管理者による運営開始日	平成18年4月1日
施設の供用開始日	平成14年4月1日
指定管理導入前の運営形態	包括的委託

◆総括評価を概括した総合評価の所見(成果・改善等)

●指定管理者の総合自己評価…	☆☆☆	●市(施設所管課)の総合評価…	☆☆☆
年度の管理・運営に係る事業目標(年度当初に記入) 5つの管理・運営方針を目標にしました。 ①公平、公正で、かつ無駄のない効率的な管理を目指します。 ②自転車定期契約台数の増加を目指します。 ③施設内の事故・事件発生「0」を目指します。 ④子供乗せ電動自転車置場の拡充を目指します。 ⑤統括管理者を軸にした危機管理体制の強化を目指します。		事業目標および管理・運営に対する評価(事業年度終了後記入) 指定管理者として草津市立南草津駅自転車自動車駐車場条例、草津市自転車の安全で安心な利用の促進に関する条例および仕様書に基づき、施設利用者に快適に利用してもらうよう努め、緊急時にも対応できるよう体制を整えられていた。 自動ゲートを初めて利用される施設利用者に対しても親切に使い方を教えるなど、現場でも丁寧に対応された。 施設の利用者ニーズを的確に把握し、市と密接に連携しながら適切な管理運営ができていた。	
事業目標および管理・運営に対する自己評価(事業年度終了後記入) 5つの管理・運営方針が実行できました。 ①公平、公正で、かつ無駄のない管理運営ができました。 ②自転車定期契約台数を増加することができました。 ③安全な施設管理運営ができました。 ④子供乗せ電動自転車置き場を増設しました。 ⑤施設管理課と密接に情報交換を行い、適切な運営管理を行いました。		公募・非公募、使用料・利用料金制の導入についての効果の検証 (公募について) 公の施設の管理に民間事業者のノウハウを活用することで、多様化する市民のニーズにより効果的、効率的に対応でき、市民サービスを向上させるとともに、売上増加が図れた。 (使用料金制について) 使用料金制は、利用料金制とは異なり、施設の収入が市の歳入となる制度であり、限られた指定管理料の中で民間事業者のノウハウを取り入れながら、市の歳入を確保できた。	

◇施設に係る主な指定管理業務
・施設の運営および維持管理に関すること。 ・草津市立南草津駅自転車自動車駐車場条例第1条の設置目的を達成するための事業の実施に関すること。

◆評価基準	
☆☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、その水準よりもはるかに優れた内容である
☆☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である
☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、概ねその水準に沿った内容である
☆☆	仕様書・協定書等の基準は遵守し、若干の改善が必要な内容である
☆	仕様書・協定書等の基準を遵守しておらず、改善が必要な内容である

※必要に応じて評価項目欄を追加してください。

施設の管理等に関する業務（仕様書P1）			
評価項目1	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価
	上半期評価	利用者の要望により手指消毒液の設置を継続しました。併せて、各精算機などの消毒も継続しました。	上半期評価
	☆☆☆		☆☆☆
	下半期評価	引き続き手指消毒液の設置と各精算機などの消毒を継続しました。	下半期評価
	☆☆☆		☆☆☆

施設の管理等に関する業務（修理・点検）（仕様書P1）			
評価項目2	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価
	上半期評価	仕様書に定める点検を遵守するとともに、劣化箇所を発見した際は施設管理課に報告し修繕に努めました。	上半期評価
	☆☆☆		☆☆☆
	下半期評価	自転車、バイクの自動化設備機器も10年以上経過しているため、より慎重に、メンテナンス作業を実施しました。2月、新規設備の更新後も点検、メンテナンスは安全管理上、重要な作業であると考えているため、新たな視線で実施しました。	下半期評価
	☆☆☆		☆☆☆

施設の運営等に関する業務（仕様書P1）			
評価項目3	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価
	上半期評価	自転車定期契約台数の増加に努めました。前年度上半期比で月平均261台増加しました。また大型住宅地の完成に伴い利用者属性も変化しているため子供乗せ電動自転車置場も設置しました。	上半期評価
	☆☆☆☆		☆☆☆☆
	下半期評価	引き続き増加に努めた結果、前年度下半期比で月平均115台増加しました。	下半期評価
	☆☆☆☆		☆☆☆☆

施設の管理等に関する業務（維持管理）（仕様書P1）			
評価項目4	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価
	上半期評価	今年度も、立命館大学の地域連携課と協議しリフレクタータグの回収に努めました。21個の回収ができました。	上半期評価
	☆☆☆☆		☆☆☆
	下半期評価	リフレクタータグの回収に努め、24個回収することができ、経費節減につなげました。	下半期評価
	☆☆☆☆		☆☆☆